daily コラム

2026年10月15日(木)

〒308-0842　茨城県筑西市一本松624-3
税理士法人和敬会筑西事務所　TEL 0296-22-3689　FAX 0296-25-0627
Email tfc@wakei-kai.com

省力化投資補助金 採択データを読む

採択1,176件の意味

中小企業省力化投資補助金の第６回公募について、令和８年８月28日に採択結果が公表され、採択件数は1,176件にのぼりました。この補助金は、人手不足に悩む中小企業がロボットやIoTなどの設備を導入する際に、最大8,000万円（大幅な賃上げを行う場合は１億円）もの補助が受けられる、懐の深い制度です。

今回の結果を見ますと、製造業が全体の半数以上を占める一方、建設業、卸売業、宿泊業、飲食サービス業など実に幅広い業種で採択者が出ており、特定の業種に偏った制度ではないことが改めて確認できました。

小さな会社にも追い風

都道府県別では大阪府が131件、東京都が120件、愛知県が102件と大都市圏が上位を占めていますが、47都道府県すべてから採択者が出ています。

従業員規模別に見ますと、６人から10人という比較的小さな体制の会社が最も多く採択されており、資本金1,000万円から2,000万円未満の企業が全体の３割を超えています。つまり、地域の町工場や小規模な運送会社、宿泊施設であっても、申請書の練り方次第でしっかりと採択を勝ち取れる制度だということです。

採択へのポイントは

採択事例を見ますと、工作機械や自動封緘機、セルフチェックイン端末などを導入し、作業時間を大幅に減らした計画が高く評価されています。ポイントは、設備を入れるだけでなく、空いた時間や人員をどの業務に振り向け、売上げや利益をどう伸ばすかまで数字で描けているかどうかです。今のうちに導入したい設備の見積りを取り、労働生産性をどれだけ引き上げられるか試算しておくことをおすすめします。

動き出すなら今です

補助上限額は従業員数に応じて段階的に設定されており、小規模な会社でも申請しやすい仕組みになっています。採択結果が示すとおり、業種や規模にかかわらずチャンスは開かれています。

設備投資を検討されている方は、公募開始を待つのではなく、今のうちから事業計画のたたき台づくりに着手されることを強くおすすめいたします。

